

南北海道定住自立圏連携事業の進捗状況等

資料 1

連携項目 (6項目)	区分 (8区分)	事業 (14事業)	取組内容および実績等の概要	KPI					関係市町	
				指標	基準値 (時点)	現状値 (時点)	目標値 (時点)	進捗状況		
○生活機能の強化に係る政策分野										
ア 広域医療体制等の充実	①広域救急医療体制の充実	広域救急医療体制の充実	圏域全体を対象に、ドクターヘリを導入するとともに、必要な施設整備、運航支援を行う。H27.2.16運航開始。 【H28年度運航実績】 要請407件 出動352件	【基本目標】 ドクターヘリの圏域内カバー率	100% (H26)	100% (H29.3.31)	100% (H30)	KPIが目標を達成 (維持) している。	全市町	
		医療情報共有化の推進	連携市町の医療機関に情報共有のための設備を設置し、函館市の基幹病院との間における医療情報の共有を推進する。 【運用医療機関 (南檜山地域)】 5病院, 5診療所	事前選定冬季間使用可能ランデブーポイントの箇所数	46か所 (H28)	47か所 (H29.3.31)	H30>H28	KPIが目標達成 (向上) に向けて順調に推移している。	全市町	
		脳疾患救急搬送体制の運営支援	脳疾患救急患者の函館市基幹病院への搬送体制を支援。 【救急患者搬送件数 (平成28年度)】 56件 (うち函館市への搬送40件)	利用医療機関数	5病院, 5診療所 (H28)	5病院, 5診療所 (H29.3.31)	5病院, 5診療所 (H30)	KPIが目標を達成 (維持) している。	江差町・上ノ国町・厚沢部町・乙部町・奥尻町	
	②初期救急医療体制の充実	初期救急医療体制の充実	関係市町が連携し、函館市夜間急病センターに対する運営支援を行う。 【利用状況 (平成28年度)】 圏域合計17,439件, 函館市13,839件, 北斗市2,355件, 七飯町1,245件	中心市の受入医療機関数	3病院 (H26)	3病院 (H29.3.31)	3病院 (H30)	KPIが目標を達成 (維持) している。	江差町・上ノ国町・厚沢部町・乙部町	
イ 広域観光の推進	①プロモーション活動の実施	広域観光推進に係るプロモーション活動およびイベント等の実施	北海道新幹線開業を契機とした各種プロモーション活動およびPRイベントの実施。 【主な事業】 みなみ北海道観光推進協議会負担金, 函館・みなみ北海道グルメパーク開催 (さいたま市), 函館・東北チャリティープロモーション開催 (札幌市), 青森県・函館ディスティネーションキャンペーン負担金 など	関係市町が連携し、函館市夜間急病センターに対する運営支援を行う。	函館市夜間急病センター利用者数	19,475人 (H26)	18,828人 (H28)	19,460人 (H30)	H28実績が18,828人と、H26対比で-647人となり、KPIが目標値 (維持) を若干下回っている。	北斗市七飯町
		②滞在型観光促進に資する観光メニューの開発	滞在型観光メニューの共同開発	各市町が連携し、それぞれの特色を活かした滞在型観光メニューを開発する。 【主な事業】 函館・みなみ北海道周遊パス事業, はこだて圏周遊促進事業, 新幹線木古内駅活性化推進協議会滞在型観光促進観光メニュー開発負担金 など	観光客の平均宿泊数	1.17日 (H26)	1.21日 (H28)	H30>H26	KPIが目標達成 (向上) に向けて順調に推移している。	全市町
	①プロモーション活動の実施	広域観光推進に係るプロモーション活動およびイベント等の実施	北海道新幹線開業を契機とした各種プロモーション活動およびPRイベントの実施。 【主な事業】 みなみ北海道観光推進協議会負担金, 函館・みなみ北海道グルメパーク開催 (さいたま市), 函館・東北チャリティープロモーション開催 (札幌市), 青森県・函館ディスティネーションキャンペーン負担金 など	プロモーション活動実施回数 (H27~H30累計)	1,162万人 (H26)	1,373万人 (H28)	1,352万人 (H30)	KPIが目標値を上回っており、目標達成に向けて順調に推移している。	全市町	
ア 地域公共交通	①圏域内における公共交通手段の維持および確保等	第三セクター鉄道への支援	北海道新幹線開業に伴い、JR北海道から経営分離される江差線 (五稜郭・木古内間) の運営を行う第三セクター鉄道会社 (道南いさりび鉄道株式会社) への支援を連携して行う。 【主な事業】 道南いさりび鉄道株式会社経営安定化補助金 など	【基本目標】 路線バス等の認可距離の合計	1,244.7km (H27)	1,250.4km (H28)	H30≥H27	H28実績が1,250.4kmと、H27対比で+5.7kmとなり、KPIが目標達成 (向上) に向けて順調に推移している。	全市町	
		生活バス路線の維持・確保	圏域内を結ぶ路線バス等の生活路線の維持・確保を図るため、運行事業者等に対する支援を行う。 【主な事業】 生活路線維持費補助金, ノンステップバス購入費補助金 など	1日の運行本数 (上下計)	37本 (H27)	37本 (H29.3.4)	37本 (H30)	KPIが目標を達成 (維持) している。	北斗市木古内町	
		交通系ICカードシステムの導入支援 【H28新規事業】	圏域内を結ぶ路線バスへの交通系ICカードシステム導入に向け、運行事業者に対する支援を行う。 【主な事業】 交通系ICカードシステム整備費補助金	路線バスの利用者数の増減率 (A) と、人口増減率 (B) の差	A (2.1%) > B (-1.24%) (H26)	A (1.4%) > B (-1.24%) (H28)	A ≥ B	路線バスの利用者数の対前年度増減率がH28実績で1.4%と、H26対比で-0.7ポイントとなっているが、A>Bを維持しており、KPIが目標達成 (向上) に向けて順調に推移している。	全市町	
				乗車カード利用率	磁気カード利用率59.6% (H26)	15% (IC) < 59.6% (磁気) (H29.8)	ICカード利用率>H26の磁気カード利用率 (H30)	KPIが目標値を下回っているが、ICカードが導入されて約半年であるため、今後改めて進捗状況を確認し、評価する。	渡島管内各市町	
○結びつきやネットワークの強化に係る政策分野										

南北海道定住自立圏連携事業の進捗状況等

資料 1

連携項目 (6項目)	区分 (8区分)	事業 (14事業)	取組内容および実績等の概要	KPI					関係市町
				指標	基準値 (時点)	現状値 (時点)	目標値 (時点)	進捗状況	
イ 基幹道路等ネットワーク整備の促進	①圏域内における交通ネットワークの形成	期成会活動の促進	圏域内における基幹道路等、交通インフラ整備促進のための期成会活動を促進する。	【基本目標】道路整備期成会要望活動回数	4回 (H26)	5回 (H28)	4回 (H30)	KPIが目標を達成 (維持) している。	全市町
			【期成会等】北海道縦貫自動車道建設促進道南地方期成会、高規格幹線道路函館・江差自動車道早期建設促進期成会、函館広域幹線道路整備促進期成会、松前半島道路建設促進期成会 など	道路整備期成会の組織数	4期成会 (H26)	4期成会 (H28)	4期成会 (H30)	KPIが目標を達成 (維持) している。	全市町
ウ 国際化の推進	①圏域における国際化の推進	留学生受入体制の整備	国際交流団体等が主催する事業に対するサポート体制を構築する。	【基本目標】外国人住民の人数	1,486人 (H26)	1,797人 (H29. 3. 31)	H30 ≥ H26	H28実績が1,797人と、H26対比で+311人となっており、KPIが目標達成 (向上) に向けて順調に推移している。	全市町
			【主な事業】多文化共生・国際化推進業務委託 (生活情報の提供・生活支援)、地域住民との交流事業、国際交流員招致事業、留学生受入れ事業 など	外国人住民のうち在留資格等の区分が「留学」の人数	128人 (H26)	138人 (H29. 4. 30)	H30 > H26	平成29年4月末時点で138人と、H26対比で+10人となっており、KPIが目標達成 (向上) に向けて順調に推移している。	全市町
			外国人観光客の受入体制充実を図り、交流人口の拡大に努めながら、地域の国際化を推進する。	外国人宿泊客数	約37万人 (H26)	約47万人 (H28)	約62万人 (H30)	H28実績が約47万人と、H26対比で+10万人となっているが、H28の目安となる49万人からは若干下回っている。	全市町
○圏域マネジメント能力の強化に係る政策分野									
ア 人材育成等	①職員の合同研修等の実施	職員研修に係る情報共有および合同研修の実施	圏域全体で職員研修に係る情報を共有するとともに、圏域市町職員の資質向上を図るための合同研修を実施する。	【基本目標】合同研修参加自治体数	15 (H26)	17 (H28)	18 (H30)	KPIが目標達成に向けて順調に推移している。	全市町
			【平成28年度実績】4回開催 149名参加 (うち、82名函館市職員) コーチング研修、説明力向上研修、女性キャリアデザイン研修、クレーム対応研修	合同研修の参加者総数	128人 (H27)	149人 (H28)	150人 (H30)	H28実績が149人と、H27対比で+21人となっており、KPIが目標達成に向けて順調に推移している。	全市町
			地域の市町の職員や住民等の参加のもと、中心市に所在する高等教育機関との連携による地域課題解決に向けた取り組みを実施することで、職員の地域マネジメント能力の向上を図る。	各プログラムにおける地域職員等の平均参加者数	35名 (H28)	35名 (H28)	50名 (H30)	今後進捗状況を把握	江差町
		【H28新規事業】7回開催 延べ246名参加 (平均35名) インターンシップ事業成果報告会、まちづくりカフェの開催 (全6回)							